

技術者講習受講後アンケート集計報告書

令和 6 年 3 月

(一社)送電線建設技術研究会
東北支部

教 育 部 会

はじめに

今回15回目の開催となりました。 コロナ禍にあった2020年度，2021年度は開催を見送り，昨年度（2022年度）再開し継続しました。コロナウイルス感染症が5類移行になりましたが，会場においては感染症拡大防止対策を講じて実施しました。（密にならない参加人数の設定，体調確認等）

今回参加数は 35人で昨年度の56人から21人減少しました。 昨年度は，3年ぶりに開催したことで，（2年）ブランクから滞っていた社員教育が実施できることから，多数の参加があったと思われる。今年度は各社 参加社員を吟味されたのではないかと推察します。

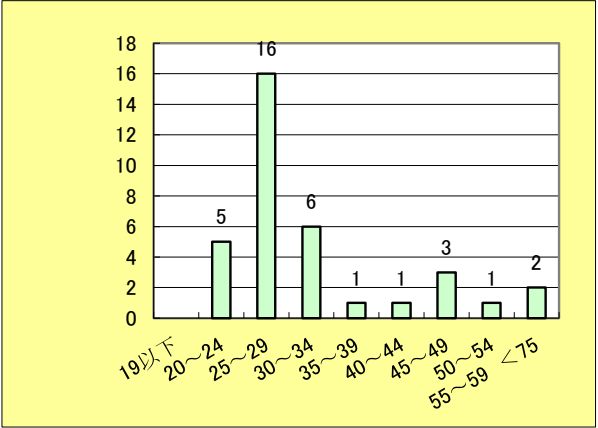
本講習会は設計・強度計算を主体とする講習会であり，経験年数の少ない若年の受講者には理解が難しい科目もあると思いますが，経験4年以下の受講者37％（前回は44％）でありました。 63％は経験5年以上の受講者であり，ひと通りの経験を有する方が増加したことは，本講習内容から良い傾向だったと思われます。
会員種別では，普通会员74％地区会員26％でありました，前回は地区会員が18％であり今回割合が上がった。複数回受講者は20％（前回13％）と割合は少し増加した，複数回受講し知識を高めたいと思っている受講者が少なからずいることは，本講習会の意義もあるものと思われます。

講習の内容は，3年の継続実施ということで実施してきており，前回と同じ内容で実施しました。 今回15回目で「3年区切り」の回数となり，来年度以降の講習について実行委員で検討することとしております。

本書は，受講者のアンケートをまとめたものですが，アンケート結果は次回開催にあたっての参考とするものです。

年齢構成

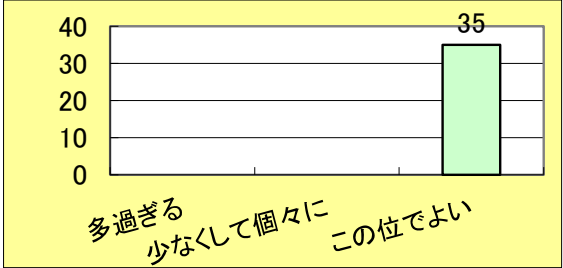
受講者年齢	本書は、	比率
19以下		0.0%
20～24	5	14.3%
25～29	16	45.7%
30～34	6	17.1%
35～39	1	2.9%
40～44	1	2.9%
45～49	3	8.6%
50～54	1	2.9%
55～59 <75	2	5.7%
合 計	35	100.0%



- ・30歳未満 前回56%→今回60%
- ・30～39歳 前回29%→今回20%
- ・40歳以上 前回14%→今回20%
- ・30歳未満が60%と若い社員が顕著であった。2/3を占める。

1. 受講者数について

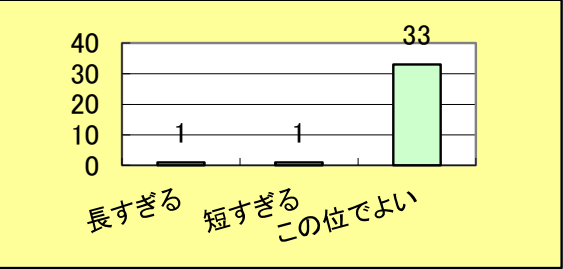
項 目	人数	比率
多過ぎる		0.0%
少なくして個々に		0.0%
この位でよい	35	100.0%
合 計	35	100.0%



- ・少なくして 前回 6%→今回0%
- ・講習会場の環境は、概ねよかったのではないかな。

2.受講期間について

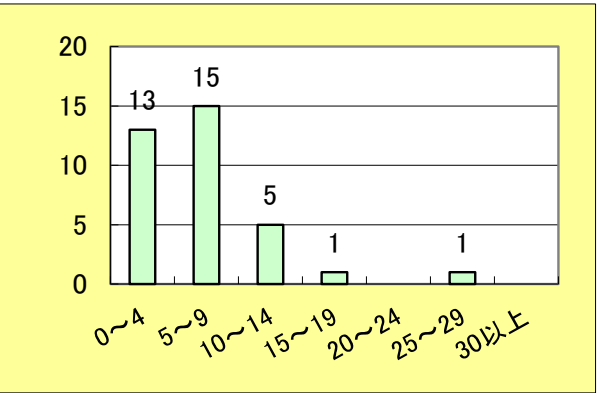
項 目	人数	比率
長すぎる	1	2.9%
短すぎる	1	2.9%
この位でよい	33	94.3%
合 計	35	100.0%



- ・長い 前回 2%→今回 3%
- ・短い 前回 6%→今回 3%
- ・この位 前回93%→今回94%
- ・この位で良いとする割合は高かったが、課目ごとの講義時間の評価も参考に必要があるのではないかな。
- ・下記に具体的意見を記すが、2週または年2回と分割し時間の余裕を希望する意見が出ている。

受講者経験年数

受講者経験年数	人数	比率
0～4	13	37.1%
5～9	15	42.9%
10～14	5	14.3%
15～19	1	2.9%
20～24		0.0%
25～29	1	2.9%
30以上		0.0%
合 計	35	100.0%

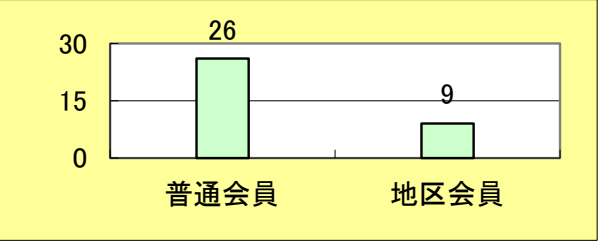


- ・0～4年 前回43%→今回37%
- ・5～9年 前回33%→今回43%
- ・10～19年 前回16%→今回17%

- ・若年層には理解度の懸念はあるが、講習と現場と相互に経験を繰り返すことで知識を身に付けさせていくという考えもあるのでは。

会員種別

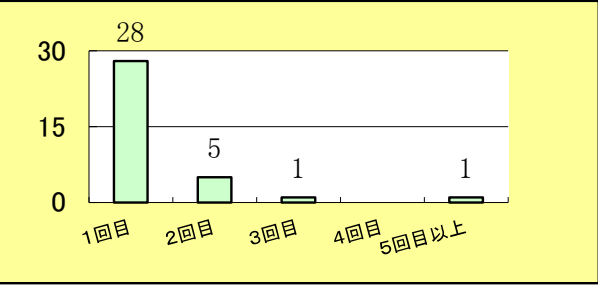
会 員	人数	比率
普通会员	26	74.3%
地区会員	9	25.7%
合 計	35	100.0%



- ・地区会員 前回18%→今回 26%
- ・地区会員の受講割合は前回と参加率はほぼ同率であった。

本講習会受講回数

回 数	人数	比率
1回目	28	80.0%
2回目	5	14.3%
3回目	1	2.9%
4回目		0.0%
5回目以上	1	2.9%
合 計	35	100.0%



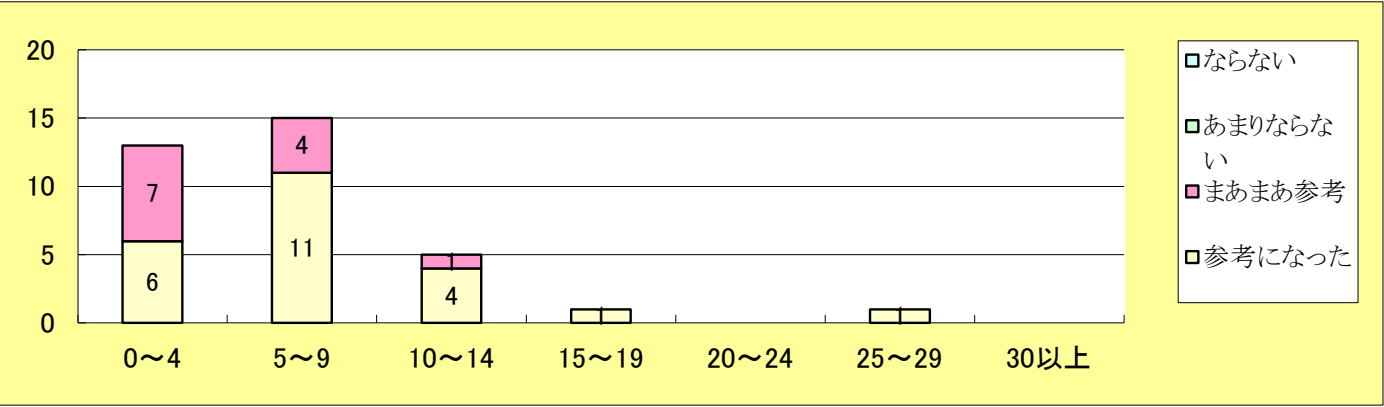
- ・2回目以上の受講は7名／35名（ 前回13%→今回20%）

3.土止支保工

3-1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	6	7			13
5～9	11	4			15
10～14	4	1			5
15～19	1				1
20～24					
25～29	1				1
30以上					
合計	23	12			35

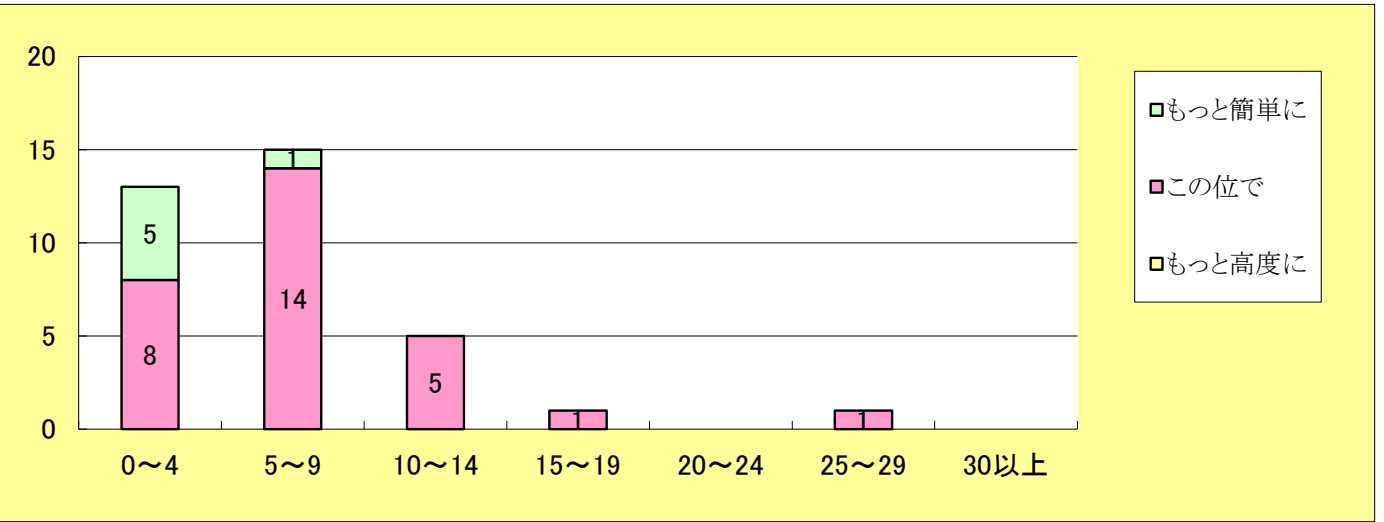
・参考になった、まあまあ参考になったがほとんどであり、現場で活用できると感じている。



3-2内容

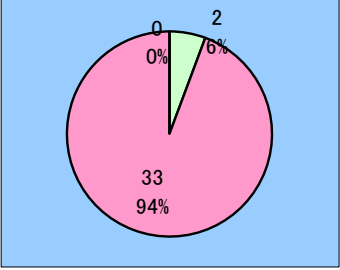
経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4		8	5	13
5～9		14	1	15
10～14		5		5
15～19		1		1
20～24				
25～29		1		1
30以上				
合計		29	6	35
比率	0%	83%	17%	100%

・現場で活用できる期待はあるものの、経験年数が少なく理解度の低かった受講者がもっと簡単にとしたものと思われる。



3-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる	2	5.7%
この位で良い	33	94.3%
短すぎる		
合計	35	100.0%

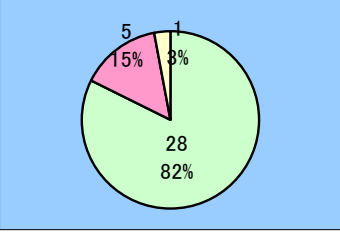


・短すぎる 一前回 8%→今回 0%

3-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	28	82.4%
解りにくい	5	14.7%
その他	1	2.9%
合計	34	100.0%

※回答人数分



・解りにくい 前回16%→今回15%
・もっと簡単にとした受講者と思われる。
・経験年数の少ない受講者が多かったことも解りにくさに表れているのではないかな。

3-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
計算の個所が難しかった	1	6年
ライナープレートについても詳しく聞きたかった	1	4年
計算式が複雑だった	1	4年
主動土圧, 受動土圧のところをかみ砕いてほしかった	1	3年
モーメントを計算するための図心の説明が必要	1	10年
イラスト等が載っていてイメージしやすかった	1	8年
新しいことが学べてよかった	1	5年
公式は分かりやすく説明してほしい	1	3年

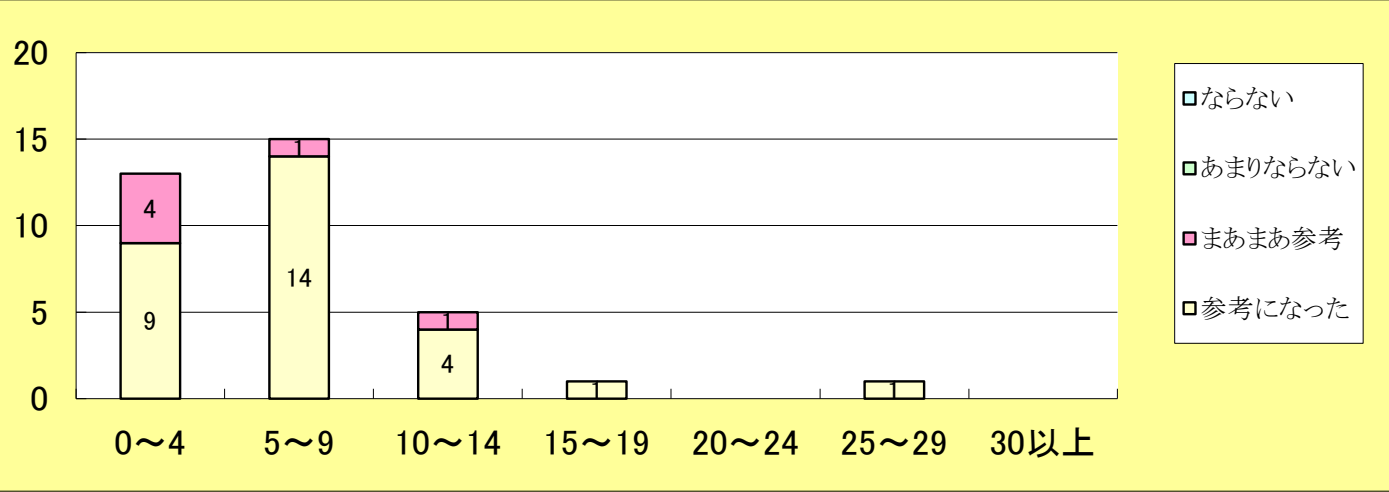
	希望・要望意見
	好評意見

4.鉄塔基礎の設計

4-1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	9	4			13
5～9	14	1			15
10～14	4	1			5
15～19	1				1
20～24					0
25～29	1				1
30以上					
合計	29	6			35

・参考になった、まあまあ参考になったがほとんどであり、現場で活用ができると感じている。

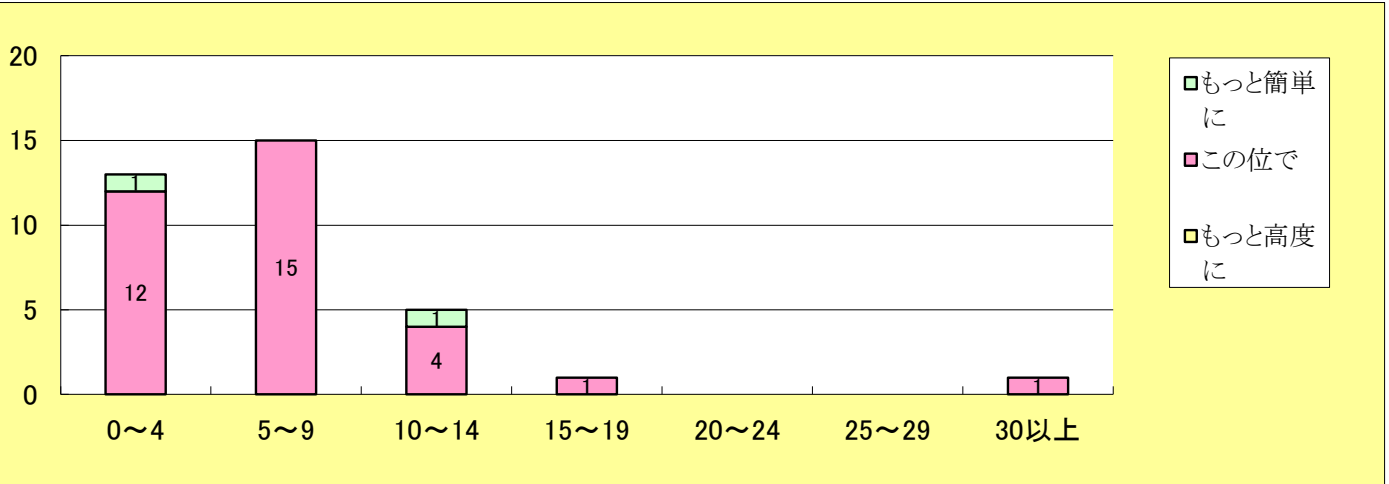


4-2内容

経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4		12	1	13
5～9		15		15
10～14		4	1	5
15～19		1		1
20～24				
25～29				
30以上		1		1
合計		33	2	35
比率		94%	6%	100%

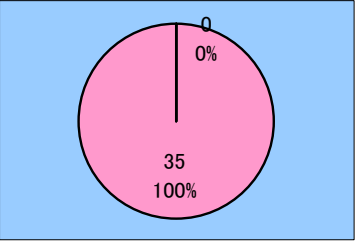
・もっと簡単に
前回 9%→今回 6%

受講者側の工事経験にもよる割合ではないかと推察



4-3講義時間

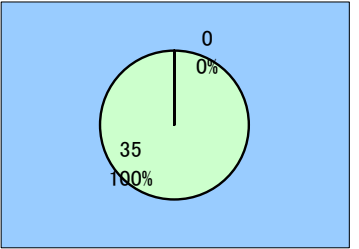
項 目	人数	比率
長すぎる		
この位で良い	35	100.0%
短すぎる		
合 計	35	100.0%



・長すぎる 前回 2%→今回 0%
・この位 前回80%→今回100%
・短すぎる 前回18%→今回 0%
・短すぎるとした受講者は経験年数の少ない受講者が多かったことから、理解しきれなかったと思われる。

4-4講習資料

項 目	人数	比率
解り易い	35	100.0%
解りにくい		
その他		
合 計	35	100.0%



・解り易い 前回93%→今回100%
・解りにくい 前回 7%→今回 0%

4-5 意見・感想

項 目	人数	経験年数
カラー別になっいてわかりやすかった	1	6年
地盤ごとにどのように基礎が変わるか学べた	1	5年
逆Tと深礎の経験しかなかった為学べた	1	4年
説明が分かりやすく例もあり勉強になった	1	3年

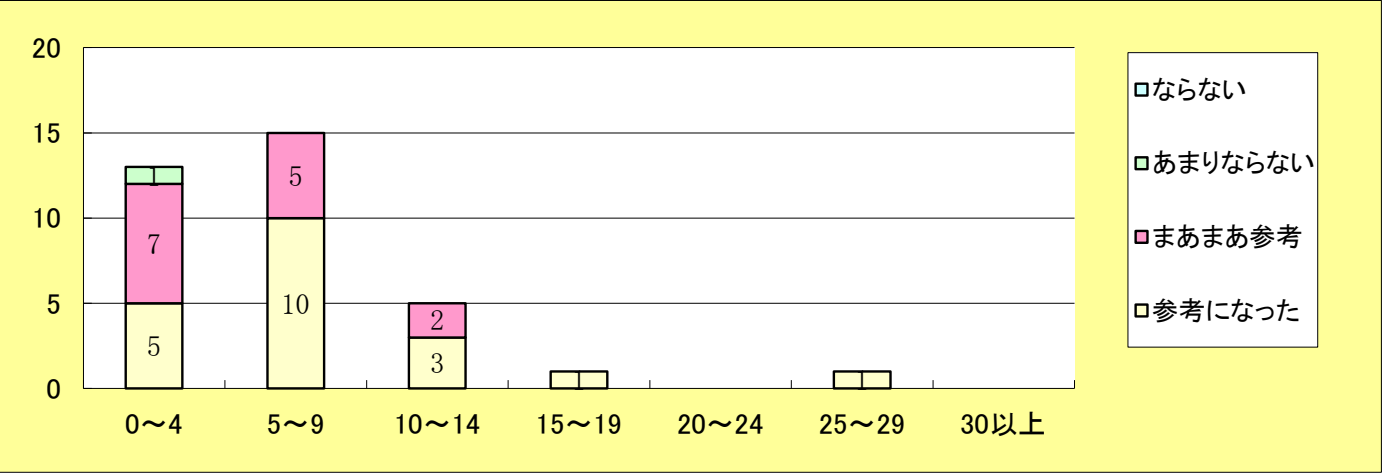
希望・要望意見
好評意見

5.鉄塔の設計

5-1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	5	7	1		13
5～9	10	5			15
10～14	3	2			5
15～19	1				1
20～24					
25～29	1				1
30以上					
合計	20	14	1		35

・参考になった、まあまあ参考になったがほとんどであり、現場で活用ができると感じている。

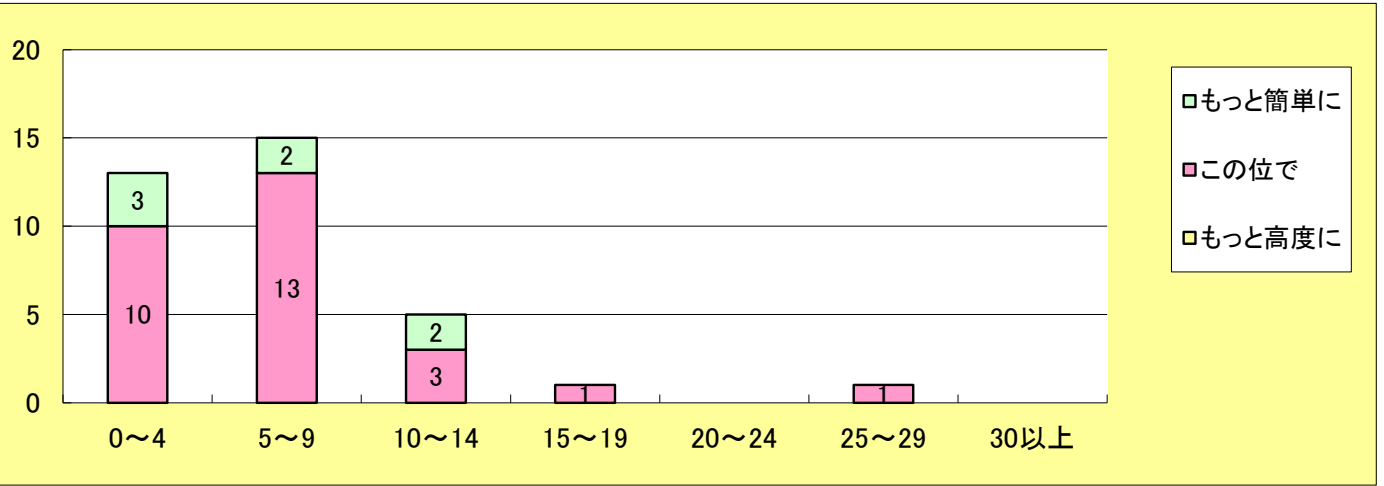


5-2内容

経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4		10	3	13
5～9		13	2	15
10～14		3	2	5
15～19		1		1
20～24				
25～29		1		1
30以上				
合計		28	7	35
比率		80%	20%	100%

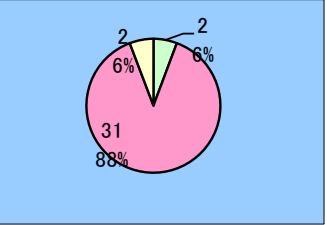
・高度に
・この位
・簡単に

前回 2%→今回 0%
前回83%→今回80%
前回15%→今回20%



5-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる	2	5.7%
この位で良い	31	88.6%
短すぎる	2	5.7%
合計	35	100.0%

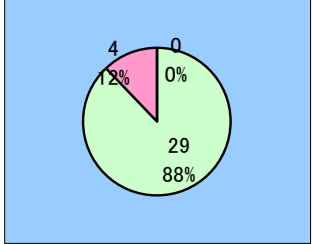


・長すぎる 前回 7%→今回 6%
・この位 前回83%→今回88%
・短すぎる 前回 9%→今回 6%

5-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	29	87.9%
解りにくい	4	12.1%
その他		
合計	33	100.0%

※回答人数分



・解り易い 前回81%→今回88%
・解りにくい 前回17%→今回12%
・その他 前回 2%→今回 0%

5-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
荷重や張力のかかる力によってどう変化するか学べた	1	5年
パワーポイントが見ずらかった	1	5年
穴埋め等で手を動かしたい（演習とかがあればよい？）	1	4年
とても分かりやすかった	1	6年

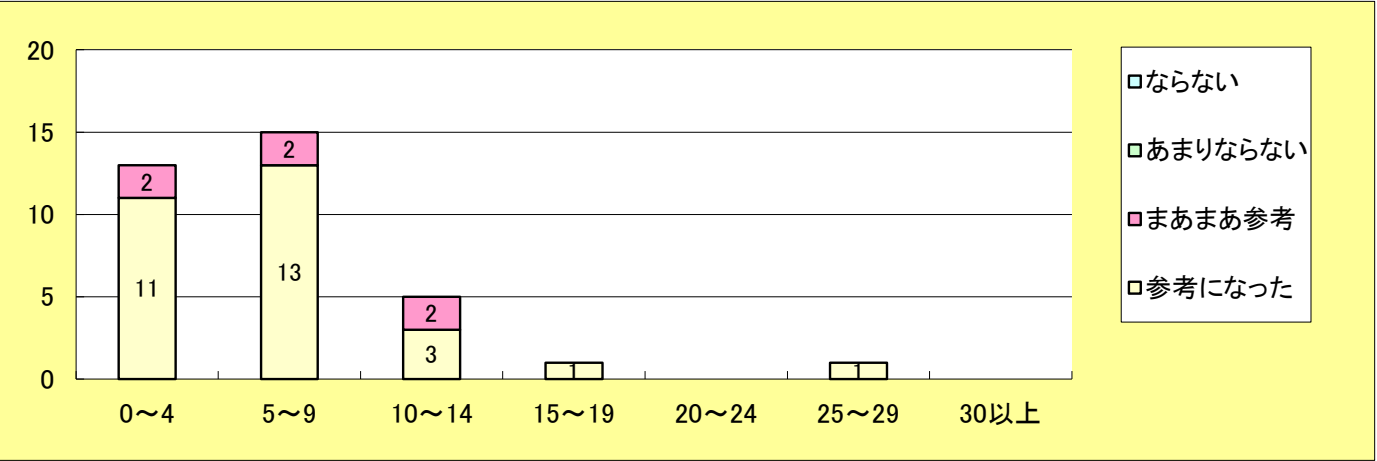
希望・要望意見
好評意見

6.充電部接近作業の安全対策

6ー1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	11	2			13
5～9	13	2			15
10～14	3	2			5
15～19	1				1
20～24					
25～29	1				1
30以上					
合計	29	6			35

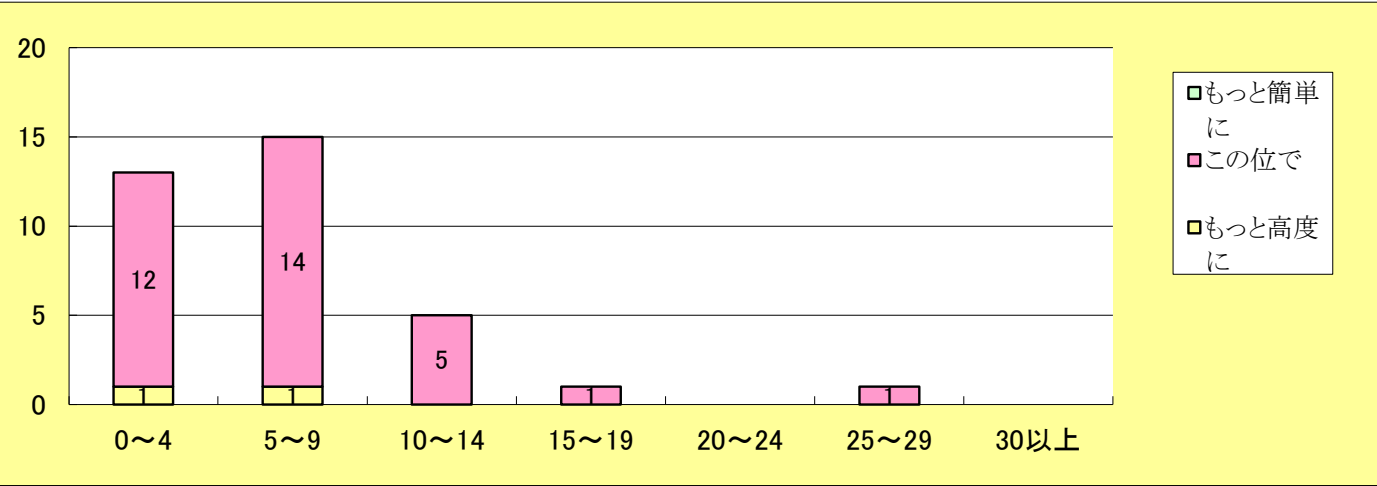
・充電部(活線)近接は、現場経験の少ない若年者でも安全上重要であるという認識を持っている。



6-2内容

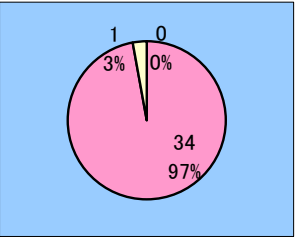
経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4	1	12		13
5～9	1	14		15
10～14		5		5
15～19		1		1
20～24				0
25～29		1		1
30以上				
合計	2	33		35
比率	6%	94%		100%

・理解度も高く内容は良かったといえる。



6-3講義時間

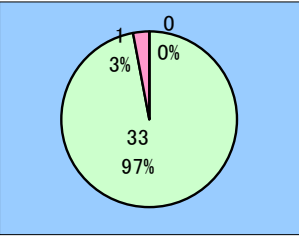
項目	人数	比率
長すぎる		
この位で良い	34	97.1%
短すぎる	1	2.9%
合計	35	100.0%



- ・短すぎる 前回 2%→今回 3%
- ・長すぎる 前回 0%→今回 0%
- ・全体の理解度からはこの位の時間で良いと思われる。

6-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	33	97.1%
解りにくい	1	2.9%
その他		
合計	34	100.0%



※回答人数分

- ・解りにくい 前回 6%→今回 3%
- ・意見感想からも重要性、危険ポイントなど理解してもらえたと思われる。

6-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
現場に生かせる内容でよかった	1	3年
作業する際の身近なことなので、どのような状態が危険なのか再確認できてわかりやすかった	1	5年
パワーポイントが見ずらかった	1	3年
資料が多いと思った もう少し簡潔に	1	4年
講師の話し方が声も大きくよかった	1	6年

- 希望・要望意見
- 好評意見

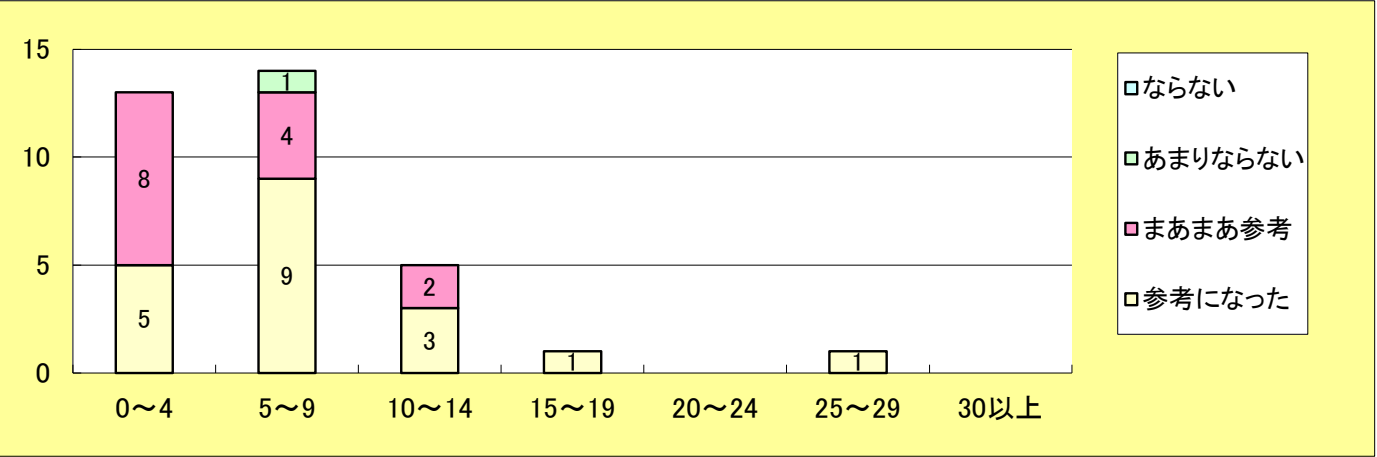
7.架渉線設計

7ー1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	5	8			13
5～9	9	4	1		14
10～14	3	2			5
15～19	1				1
20～24					0
25～29	1				1
30以上					0
合計	19	14	1	0	34

・参考になった、まあまあ参考になったがほとんどであり、現場で活用できていると感じている。

※回答人数分

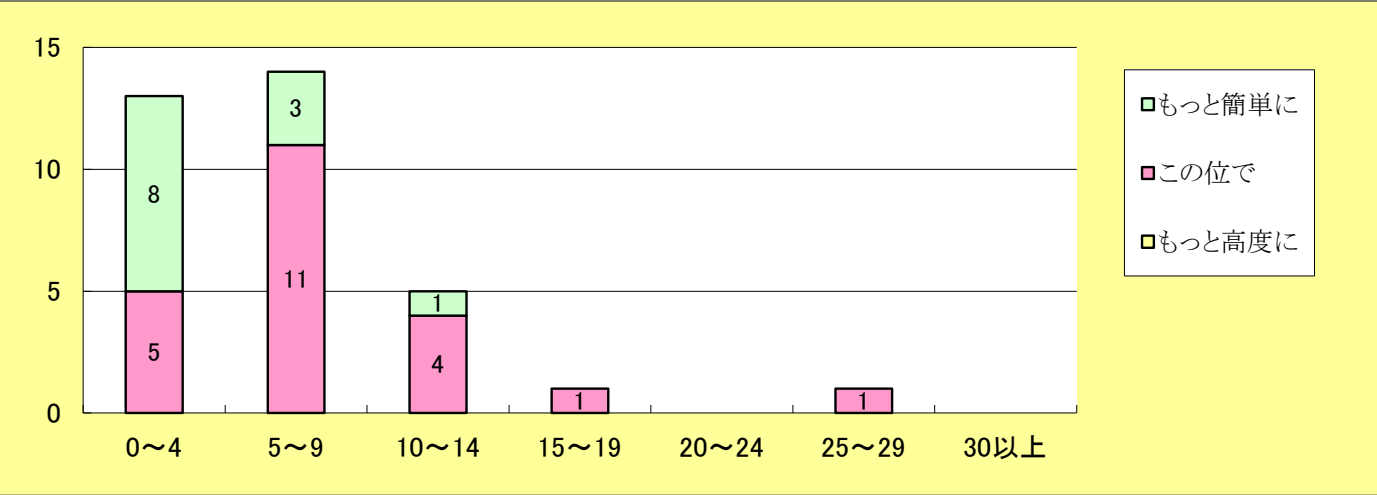


7-2内容

経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4		5	8	13
5～9		11	3	14
10～14		4	1	5
15～19		1		1
20～24				0
25～29		1		1
30以上				0
合計		22	12	34
比率	0%	65%	35%	100%

・高度に 前回 4%→今回 0%
・この位 前回72%→今回65%
・簡単に 前回25%→今回35%
・経験年数0～9年からもっと簡単にこの意見があった。経験の有無から理解が深まらなかったのではないかな。

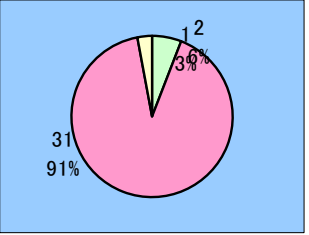
※回答人数分



7-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる	2	5.9%
この位で良い	31	91.2%
短すぎる	1	2.9%
合計	34	100.0%

※回答人数分

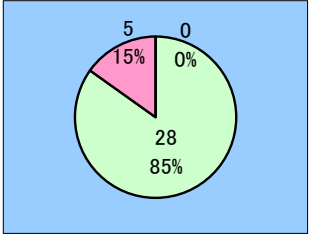


・長すぎる 前回 4%→今回 6%
・この位 前回81%→今回91%
・短すぎる 前回 15%→今回 3%

7-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	28	84.8%
解りにくい	5	15.2%
その他		0.0%
合計	33	100.0%

※回答人数分



・解り易い 前回76%→今回85%
・解りにくい 前回24%→今回15%
・前回より経験年数の少ない受講者が多かったことから理解しきれなかったと思われる。

7-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
電線実長の計算方法が学べた	1	5年
資料が多い分駆け足になった感じだった	2	3 5年
式が複雑であったため判りづらかった	1	4年
高度で難しかった	2	3 4年

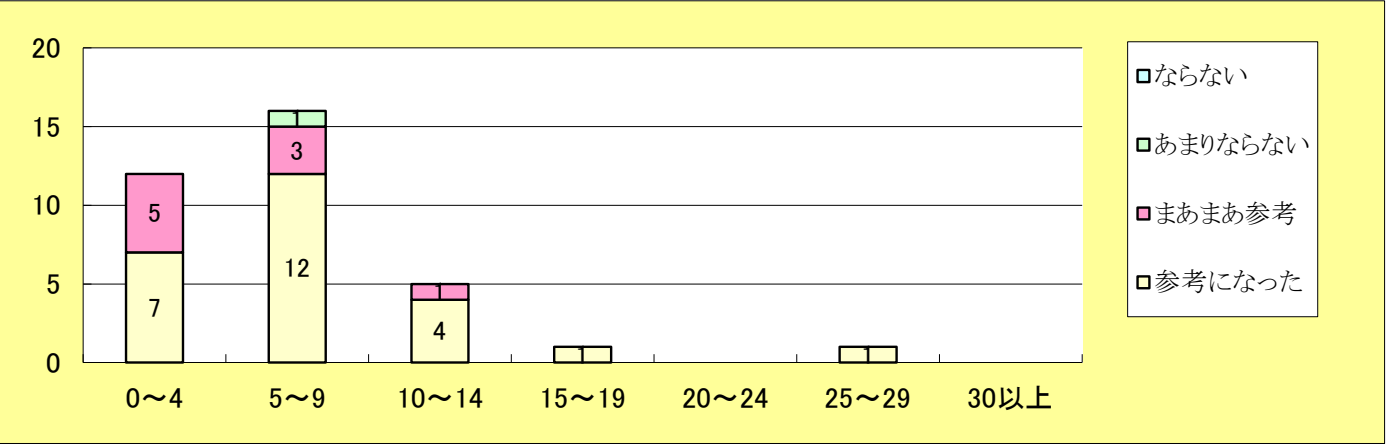
希望・要望意見
好評意見

8.弛度測定

8―1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	7	5			12
5～9	12	3	1		16
10～14	4	1			5
15～19	1				1
20～24					0
25～29	1				1
30以上					0
合計	25	9	1	0	35

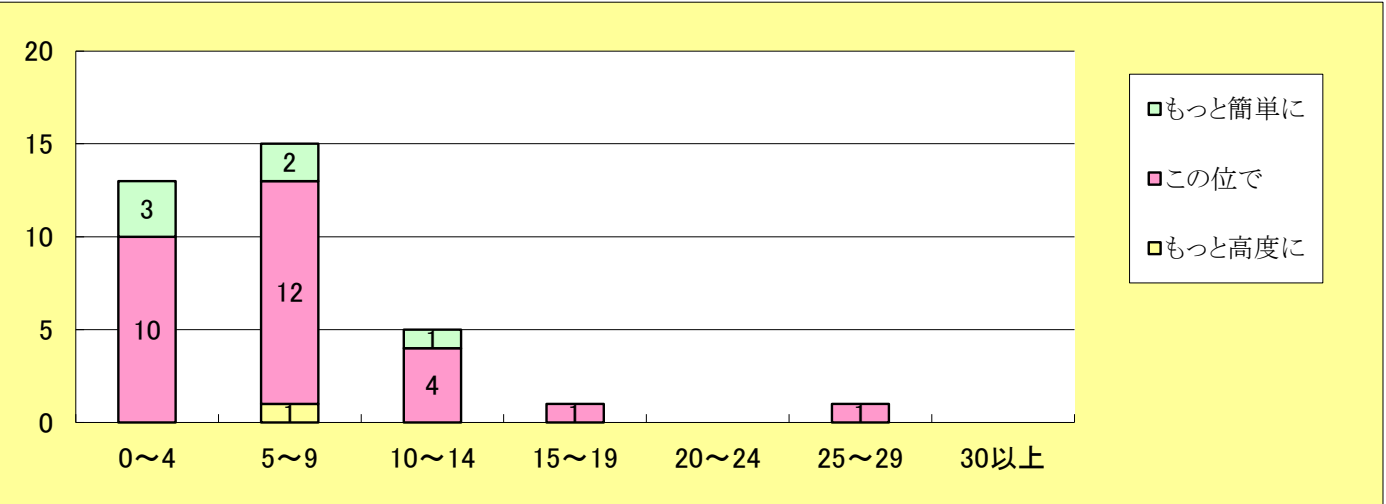
・参考になった、まあまあ参考になったがほとんどであり、現場で活用ができると感じているようである。
・経験年数0～4年からあまりならないの意見があった。経験の有無から理解が深まらなかったと思われる。



8-2内容

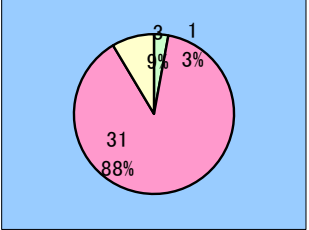
経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4		10	3	13
5～9	1	12	2	15
10～14		4	1	5
15～19		1		1
20～24				0
25～29		1		1
30以上				0
合計	1	28	6	35
比率	3%	80%	17%	100%

・理解されている、内容的には良いのではないかな。
・高度にとした受講者は、等長法でない方法（異長法、角度法）を希望されているのではないかな。
・もっと簡単にとした受講者は、工事経験からと推察する。



8-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる	1	2.9%
この位で良い	31	88.6%
短すぎる	3	8.6%
合計	35	100.0%



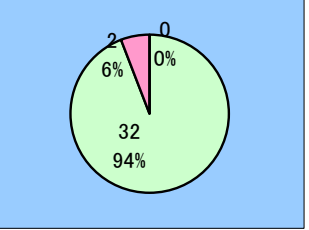
・短すぎる 前回8%→今回 9%

・短すぎるとした受講者はもっと簡単にと回答していると思われる。

8-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	32	94.1%
解りにくい	2	5.9%
その他	0	0.0%
合計	34	100.0%

※回答人数分

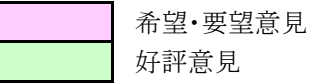


・解りにくい 前回10%→今回 6%

・希望要望,好評意見がそれぞれ出されている。
現場にすぐ結びつく課目であり,必要性からの意見が出されていると思われる。

8-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
再確認とわからなかったところについて学べた	1	5年

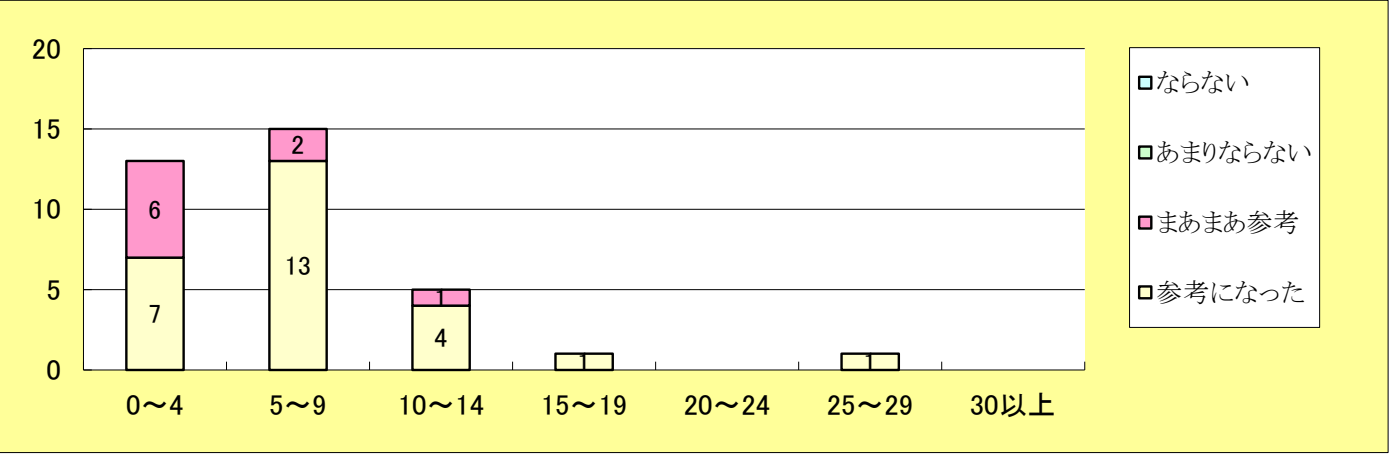


9.台棒および支線に作用する荷重の検討

9-1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	7	6			13
5～9	13	2			15
10～14	4	1			5
15～19	1				1
20～24					0
25～29	1				1
30以上					0
合計	26	9	0	0	35

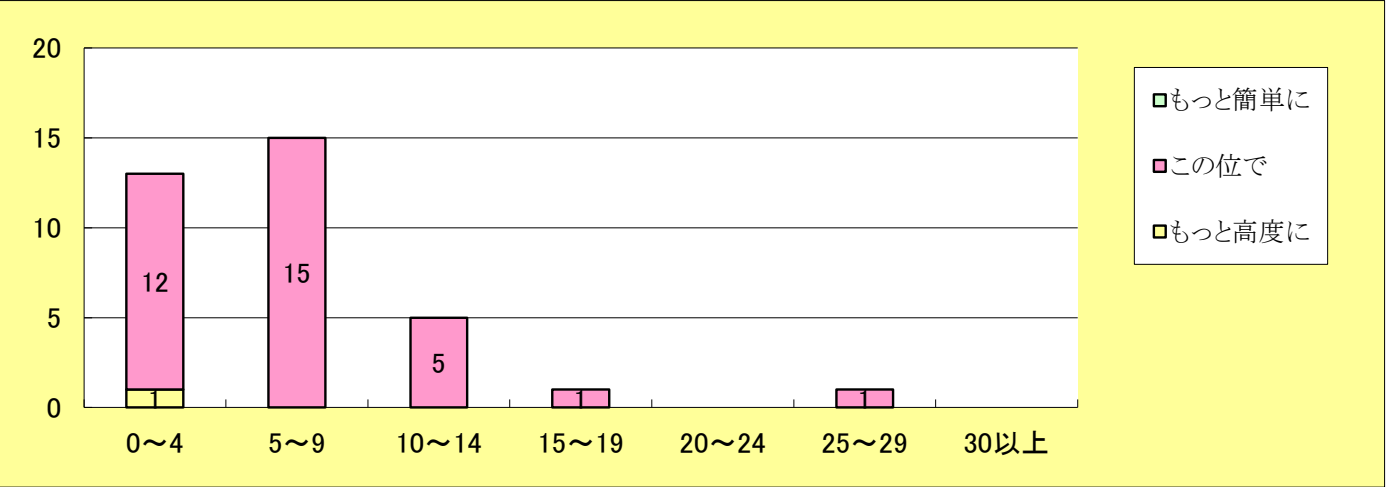
・参考になった、まあまあ参考になったがほとんどであり、現場で活用できると感じているようである。



9-2内容

経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4	1	12		13
5～9		15		15
10～14		5		5
15～19		1		1
20～24				0
25～29		1		1
30以上				0
合計	1	34		35
比率	3%	97%	0%	100%

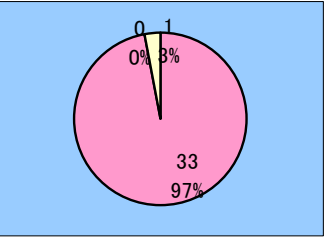
・説明内容は良かったのではないかな。



9-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる		0.0%
この位で良い	33	97.1%
短すぎる	1	2.9%
合計	34	100.0%

※回答人数分

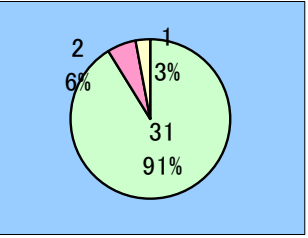


・時間はだいたい良かったのではないかな。

9-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	31	91.2%
解りにくい	2	5.9%
その他	1	2.9%
合計	34	100.0%

※回答人数分



・解り易い 91%
・計算の(式)の成り立ちを要望されているので次回に向け検討したい。

9-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
作業の再確認, 荷重の限界など学べた	1	5年
計算の時間が長くゆとりがあった	1	5年
計算が分かりやすく理解しやすかった	1	4年
資料は可もなく不可もなく A3の計算の資料がよかった	2	4年 14年
演習問題があつてわかりやすかった	1	7年
	1	3年

	希望・要望意見
	好評意見

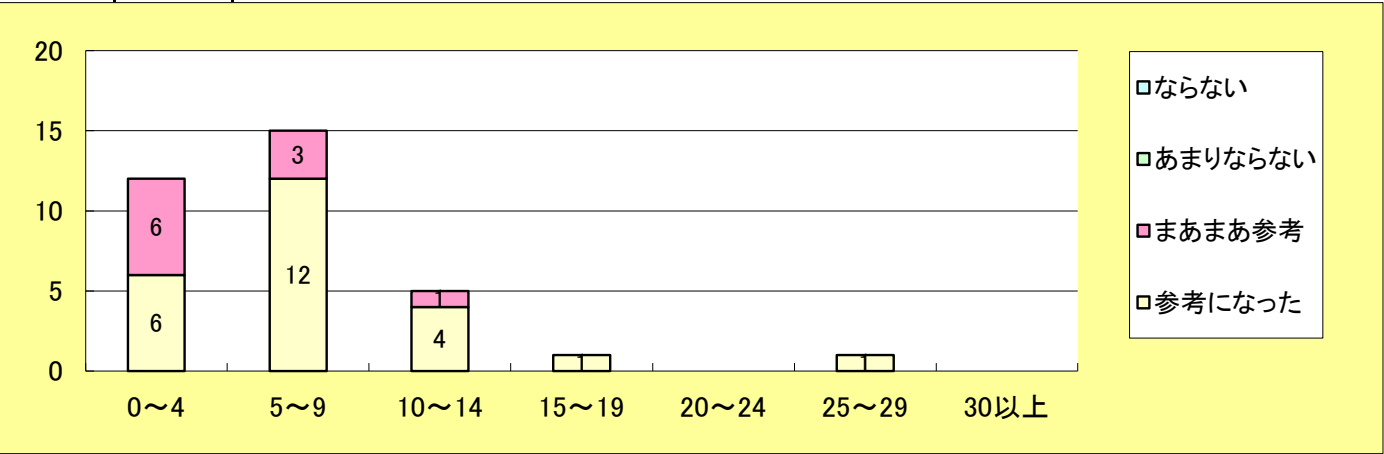
10.架線工事における諸計算

10-1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	6	6			12
5～9	12	3			15
10～14	4	1			5
15～19	1				1
20～24					0
25～29	1				1
30以上					0
合計	24	10	0	0	34

・参考になった、まあまあ参考になったがほとんどであり、現場で活用ができると感じている。

※回答人数分

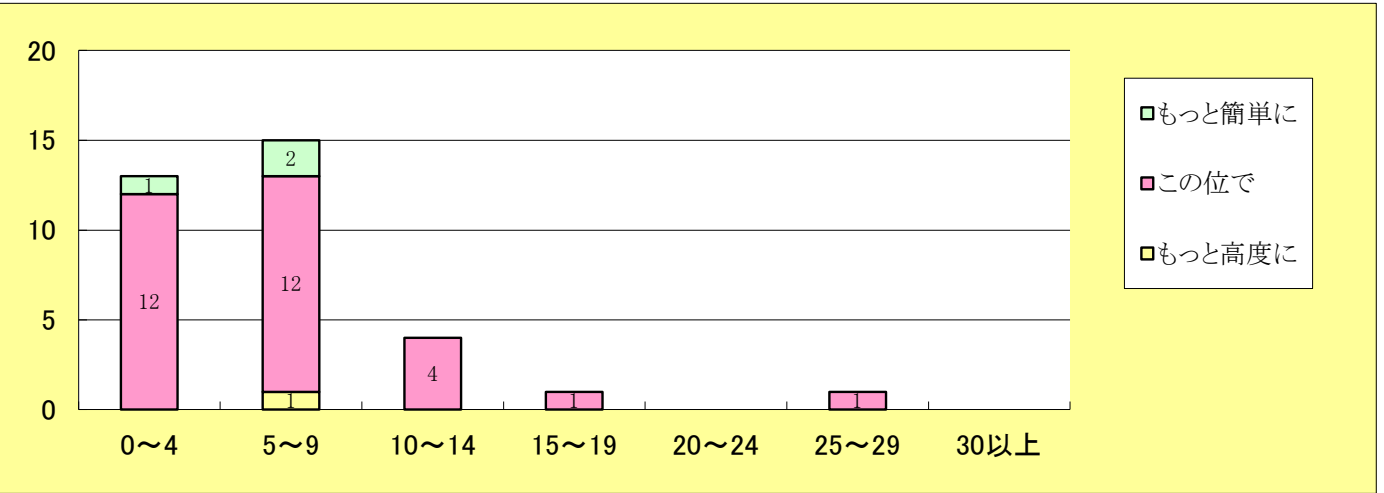


10-2内容

経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4		12	1	13
5～9	1	12	2	15
10～14		4		4
15～19		1		1
20～24				0
25～29		1		1
30以上				0
合計	1	30	3	34
比率	3%	88%	9%	100%

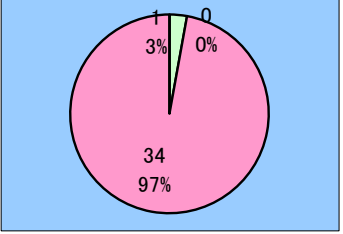
・この位でとした回答がほとんどであった。内容は良かったのではないかと推察。
・もっと簡単には 経験がないか少ないことで理解ができなかったと推察。

※回答人数分



10-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる	1	2.9%
この位で良い	34	97.1%
短すぎる		0.0%
合計	35	100.0%

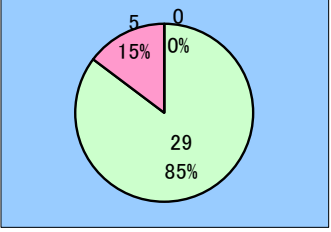


・短すぎる 前回10% 今回0%
・もっと簡単にの割合に時間の短さは表れなかった。経験の少ない方には短かったと感じた受講者がいたと推察。

10-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	29	85.3%
解りにくい	5	14.7%
その他		0.0%
合計	34	100.0%

※回答人数分



・資料が解りにくいとした受講者は、架線工事の経験差があると思われる。

10-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
参考になった	1	5年
写真があるとわかりやすいと思った	1	3年

	希望・要望意見
	好評意見

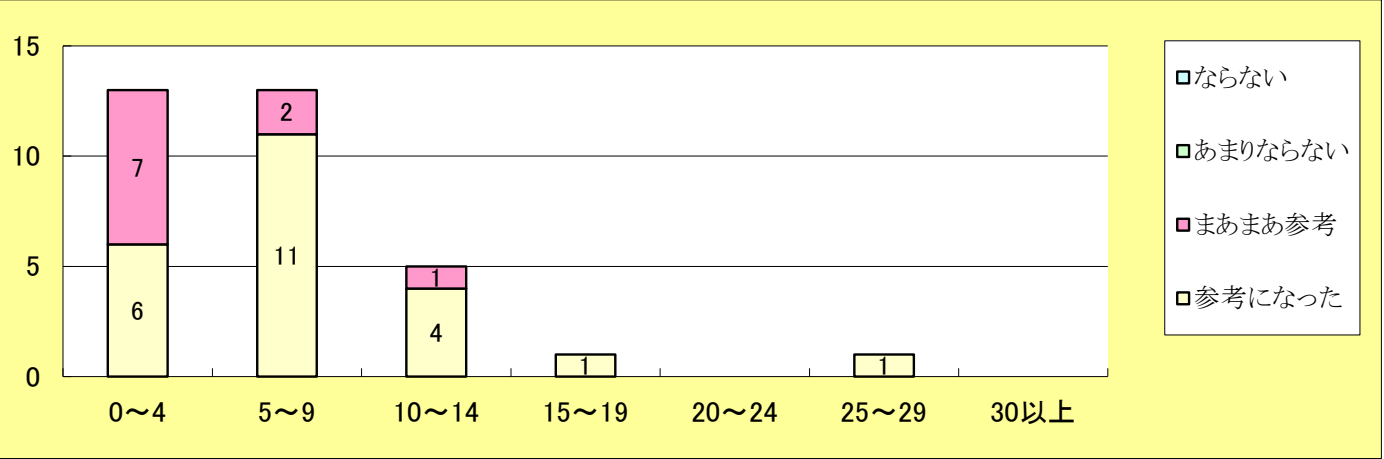
11.根拠の基本的考え方と荷重計算

11―1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	6	7			13
5～9	11	2			13
10～14	4	1			5
15～19	1				1
20～24					0
25～29	1				1
30以上					0
合計	23	10	0	0	33

・参考になった、まあまあ参考になったがほとんどであり、現場での活用ができると感じている。

※回答人数分

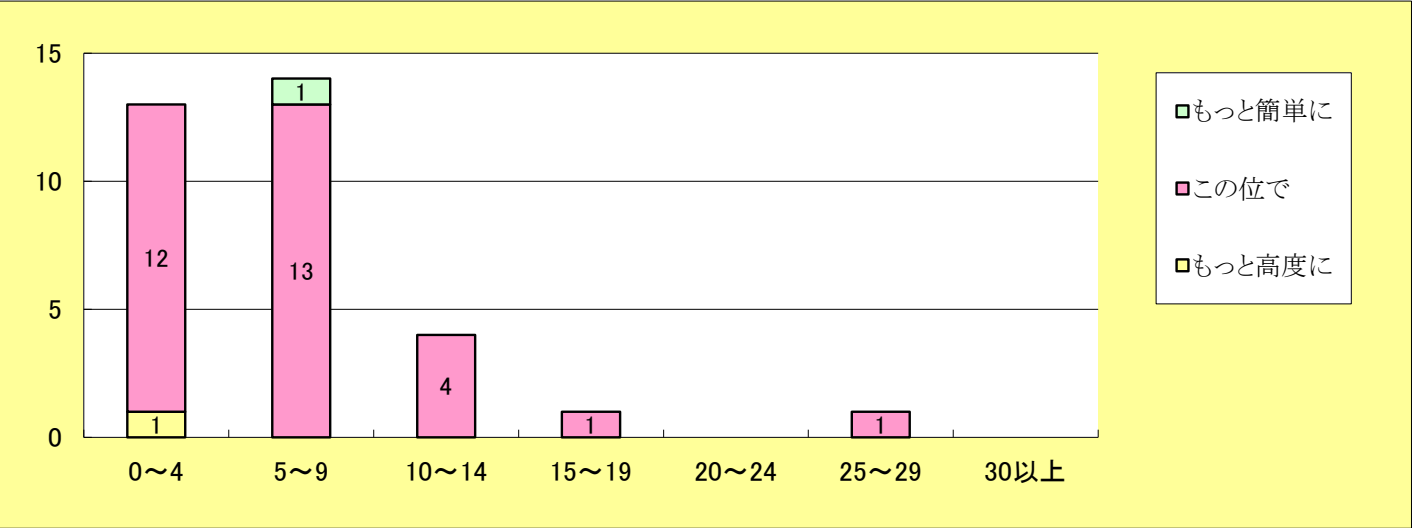


11-2内容

経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4	1	12		13
5～9		13	1	14
10～14		4		4
15～19		1		1
20～24				0
25～29		1		1
30以上				0
合計	1	31	1	33
比率	3%	94%	3%	100%

・ほとんどがこの位でと回答された。内容も良かったのではないかな。

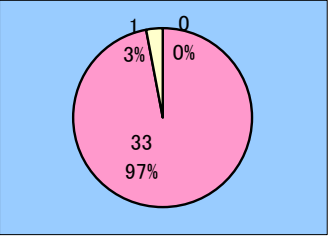
※回答人数分



11-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる		0.0%
この位で良い	33	97.1%
短すぎる	1	2.9%
合計	34	100.0%

※回答人数分

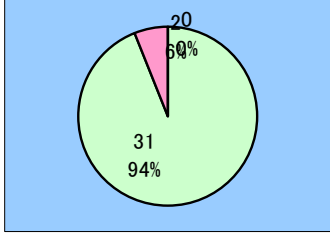


・短すぎる 前回4% 今回 3%
・経験年数の少ない受講者が、理解が進まず時間の短さを感じたのではないかな。

11-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	31	93.9%
解りにくい	2	6.1%
その他		0.0%
合計	33	100.0%

※回答人数分



・解り易い 前回 94%→今回94%

11-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
最近根拠を行ったのでどのように計画するのかわかった	1	5年

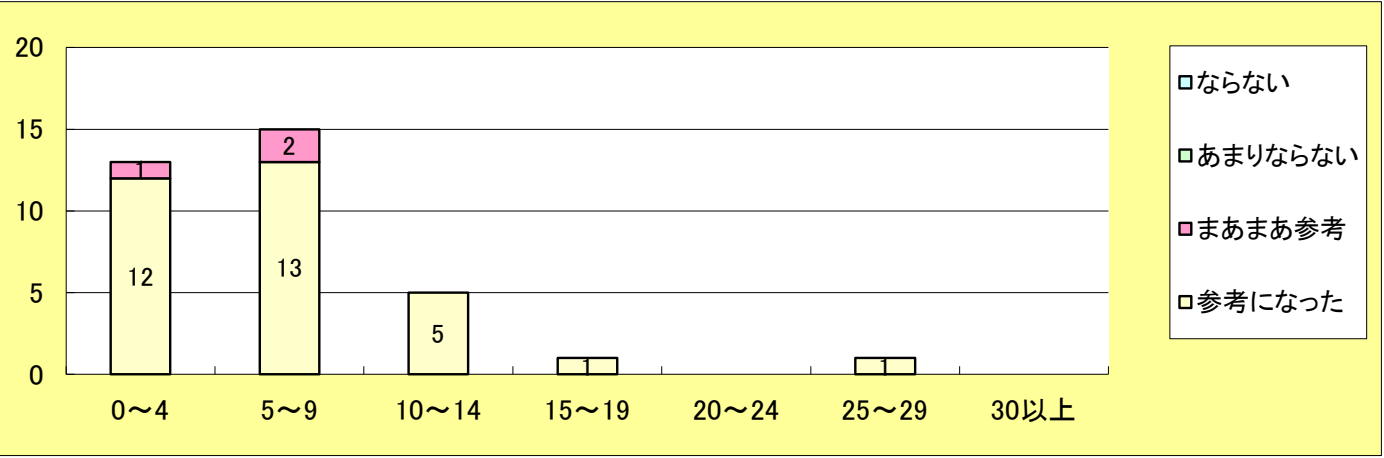
希望・要望意見
好評意見

12.吊金延線張力の検討

12―1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	12	1			13
5～9	13	2			15
10～14	5				5
15～19	1				1
20～24					0
25～29	1				1
30以上					0
合計	32	3	0	0	35

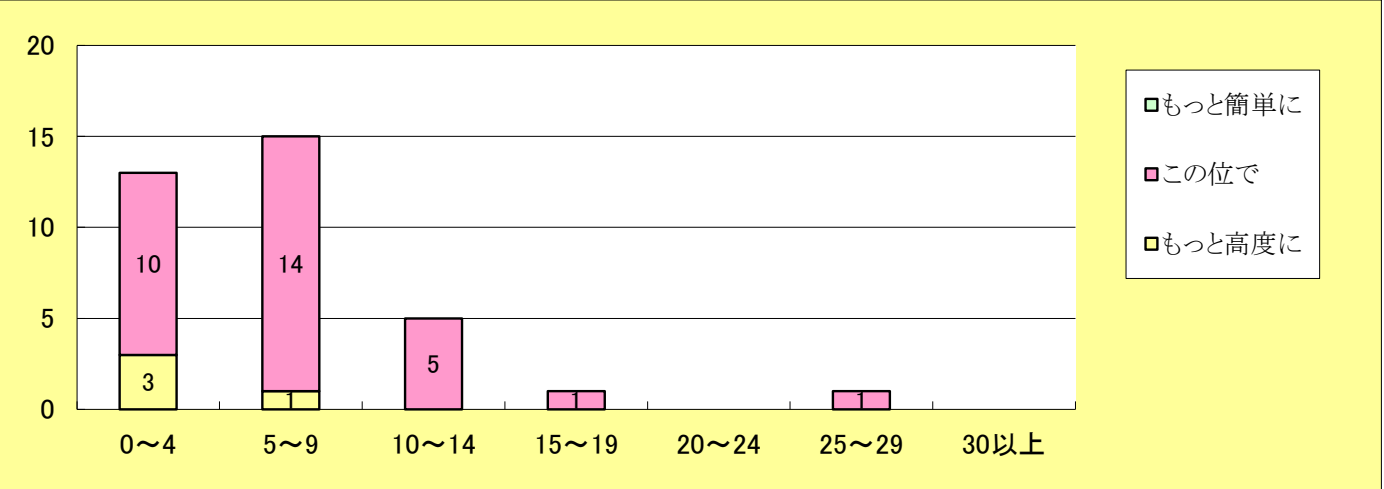
・ほとんどが参考になった、まあまあ参考になったの回答であった。



12-2内容

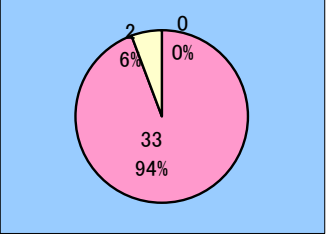
経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4	3	10		13
5～9	1	14		15
10～14		5		5
15～19		1		1
20～24				0
25～29		1		1
30以上				0
合計	4	31		35
比率	11%	89%	0%	100%

・この位でとの回答が89%であり、現場で参考になると思われる。



12-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる		0.0%
この位で良い	33	94.3%
短すぎる	2	5.7%
合計	35	100.0%

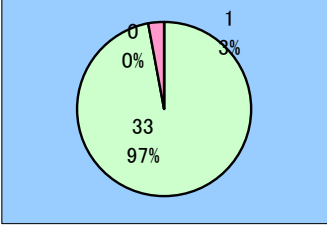


・短すぎる 前回15% 今回 6%
・経験年数の少ない受講者が、理解が進まず時間の短さを感じたのではないかと。

12-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	33	97.1%
解りにくい	1	2.9%
その他		0.0%
合計	34	100.0%

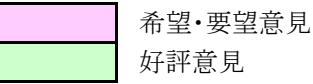
※回答人数分



・工事経験による理解度に差があると推察する。

12-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
テンポも良く聞きやすく、わかりやすい講習でした。	3	5 6 7年
実践的な話もありわかりやすかった	1	4年
他現場の施工例について知れたかった	1	3年



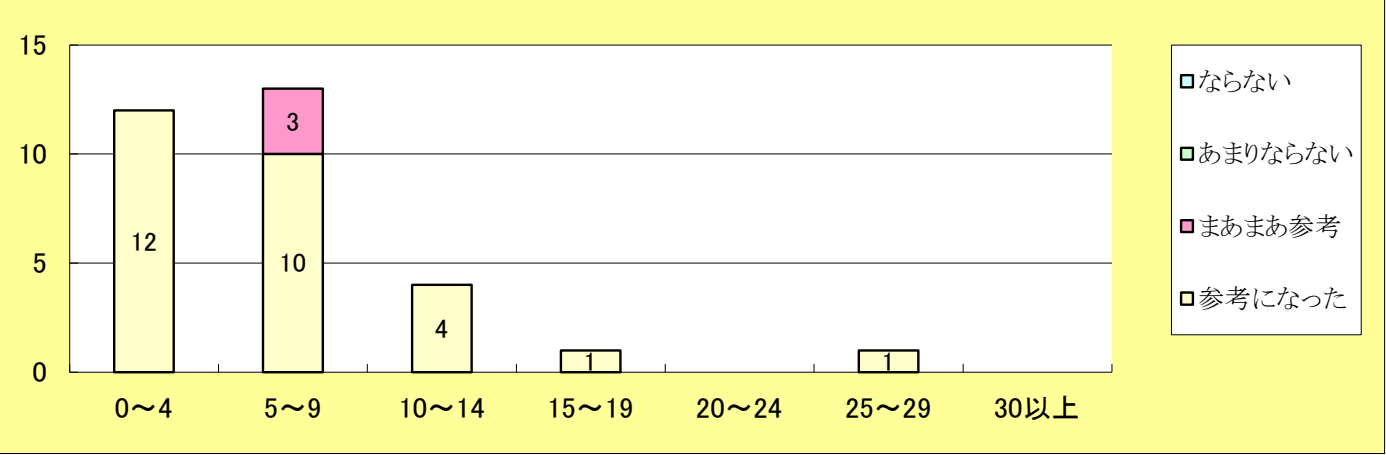
13.災害事例に学ぶ施工管理および安全管理

13―1全般

経験年数	参考になった	まあまあ参考	あまりならない	ならない	計
0～4	12				12
5～9	10	3			13
10～14	4				4
15～19	1				1
20～24					0
25～29	1				1
30以上					0
合計	28	3	0	0	31

・参考,まあ参考になったという意見が100%。
・事例による講習は効果も期待できるのではないか。

※回答人数分

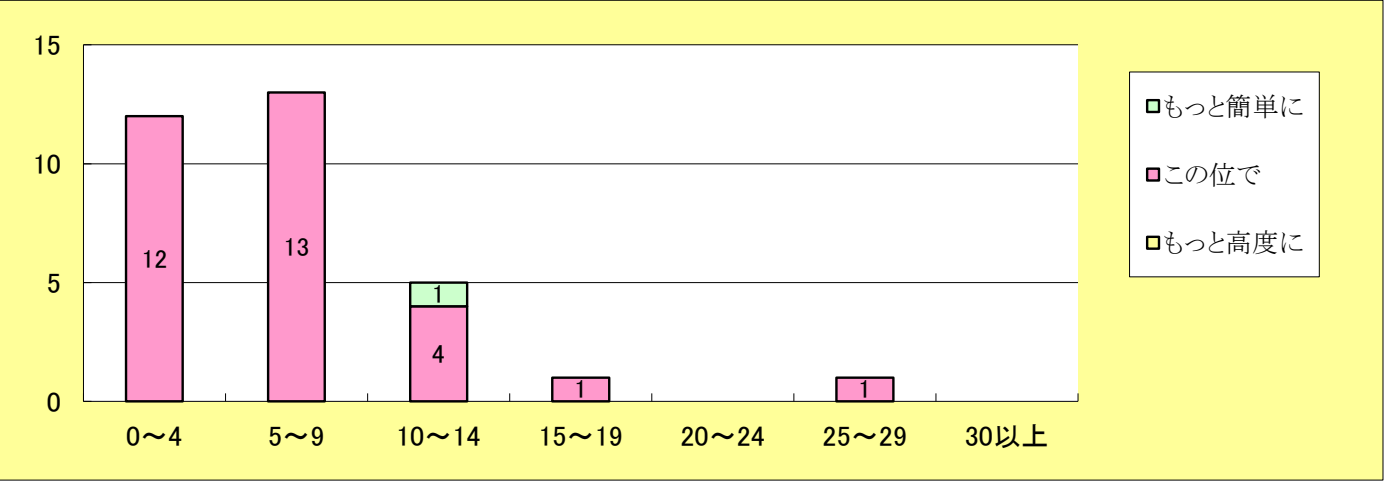


13-2内容

経験年数	もっと高度に	この位で	もっと簡単に	計
0～4		12		12
5～9		13		13
10～14		4	1	5
15～19		1		1
20～24				0
25～29		1		1
30以上				0
合計		31	1	32
比率	0%	97%	3%	100%

・この位でとの回答が 97%であり、内容も良かったと思われる。

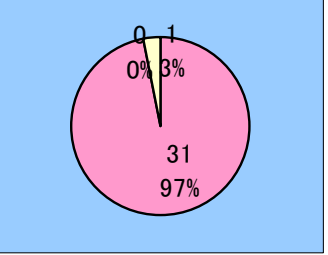
※回答人数分



13-3講義時間

項目	人数	比率
長すぎる		0.0%
この位で良い	31	96.9%
短すぎる	1	3.1%
合計	32	100.0%

※回答人数分

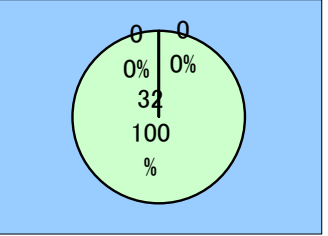


・この位でよい 97%

13-4講習資料

項目	人数	比率
解り易い	32	100.0%
解りにくい		0.0%
その他		0.0%
合計	32	100.0%

※回答人数分



・解り易い 100%

13-5 意見・感想

項目	人数	経験年数
身近な作業なので今後も気を付けて作業したい	1	5年

希望・要望意見
好評意見

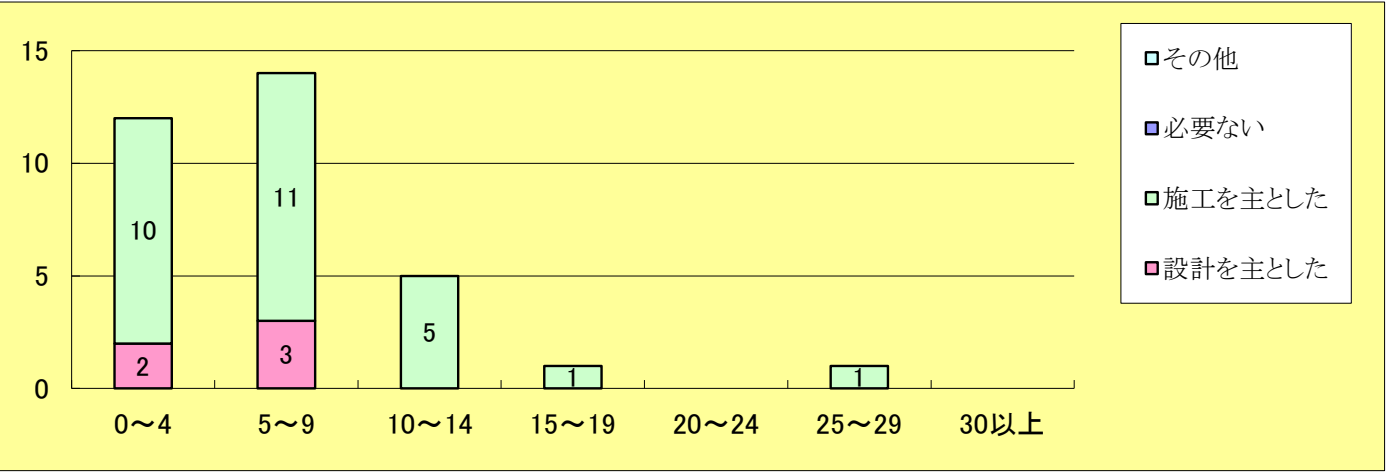
14.今後の講習会

14-1講習内容

経験年数	設計を主とした	施工を主とした	必要ない	その他	計
0～4	2	10			12
5～9	3	11			14
10～14		5			5
15～19		1			1
20～24					0
25～29		1			1
30以上					0
合計	5	28			33
比率	15%	85%	0%	0%	100%

※回答人数分

- ・施工を主体とした講習会を希望する受講者が 85%。
- ・「施工管理の為の,設計及び計算の理解を目的」とした講習会の位置付けと考えており理解を望む。

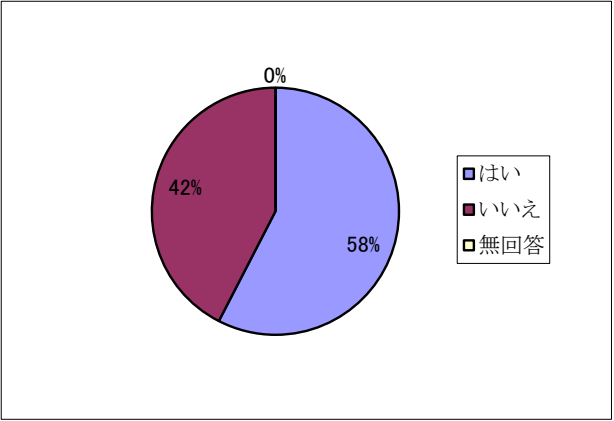


14-2科目毎受講希望

経験年数	はい	いいえ	無回答	計
0～4	4	8		12
5～9	10	4		14
10～14	3	2		5
15～19	1			1
20～24				0
25～29	1			1
30以上				0
合計	19	14		33
比率	58%	42%	0%	100%

※回答人数分

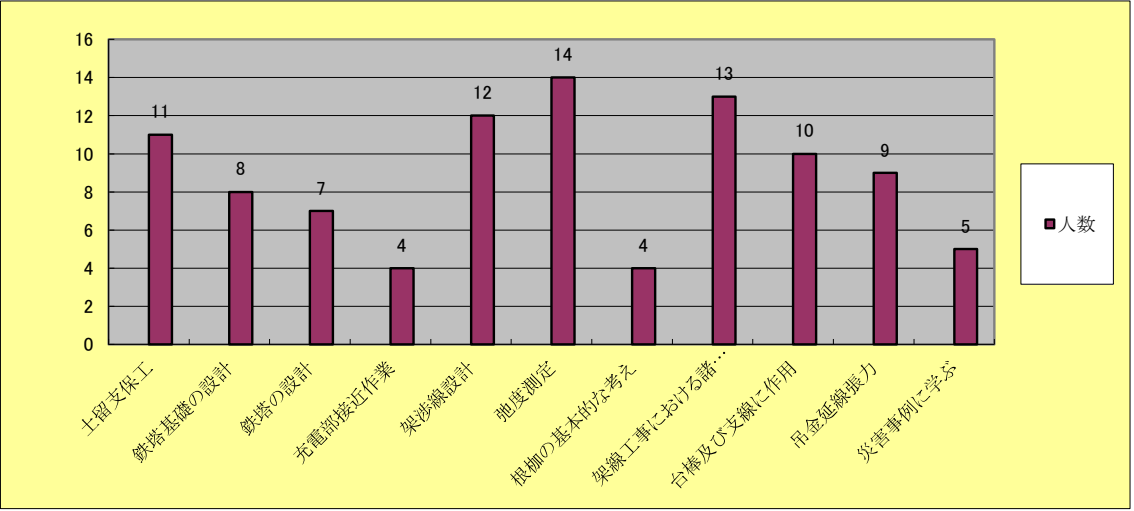
- ・課目毎希望は 前回69%→今回58%
- ・今年は35名全員が全科目を受講した。(科目毎受講はなかった)



14-3機会があれば再度受講したい科目 (複数回答)

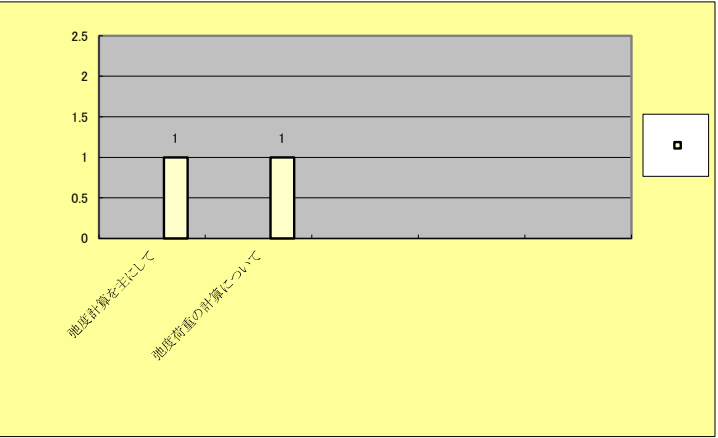
課 目	人数
土留支保工	11
鉄塔基礎の設計	8
鉄塔の設計	7
充電部接近作業	4
架渉線設計	12
弛度測定	14
根柢の基本的な考え	4
架線工事における諸計算	13
台棒及び支線に作用	10
吊金延線張力	9
災害事例に学ぶ	5

- ・課目では弛度測定が14名あり最も多かった。
- 次に架線工事における諸計算が13名、架渉線設計12名であり、施工管理の課目であり現場での活用が図れると感じていると思われる。



14-4その他、希望する科目

課 目	人数
弛度計算を主にして	1
弛度荷重の計算について	1



15.特に印象に残った点

項 目	計	経験年数
弛度計算は, 受講者に経験者がいない場合があるので, 別日を取ってやってほしい	1	5年
施工における基本的計算の必要性	1	14年
調査工事での注意点, 本体工事時の調査資料とのチェック要点, 齟齬をを少なくする方法	1	14年
施工失敗例とその対応, 手直し, なぜ失敗したか, どんな計画だった, どんな準備が必要だったなど	1	14年
初日の会場は机の間隔が狭かった	1	7年
普段 検索ツールで検討していたので 計算式を学べてよかった	1	7年
現場の実態に合った内容だった	1	25年
普段パソコンで入力している検討だったので 計算など濃い内容で勉強することができよかった	1	5年
資料を読み進めていくことが多く感じ退屈に思うことも少なからずあった。手や頭を使うことがあると集中できると思う	1	4年
電力グループの違いによって 施工方法に大分差があるのに驚きました	1	4年
普段エクセル等でやっているため設計について学んでも実際難しかった	1	3年
安全や実際の作業に関する部分はもう少し掘り下げて学べると普段の現場管理に役立つと思う	1	3年
資料が小さくて見えない	1	3年
施工法や災害事例は等はイメージができわかりやすかった。計算は難しく感じた。	1	3年

	希望・要望意見
	好評意見

16.その他意見・感想

項 目	人数	経験年数
若手用, 技術員用, 安全担当用, 代理人用の各講習があると良い	1	14年
協力会社用の講習会	1	14年
死亡災害発生での 施主対応, 施工対応, 協力会社対応, 家族対応ごとの動画を作成し安全意識付	1	14年
今まで経験したやり方の再確認, 数値の出し方など学べ確認することができてよかった	1	5年
今後の作業に向けて, 何を意識していくのがいいのか考えられる講習でした	1	5年
計算がメインの科目は少し難しく感じた	1	3年
吊金工法は 他の現場のやり方どんな条件でどんな施工をしているのか知りたかった	1	3年

	希望・要望意見
	好評意見

まとめ

今回の受講者数は, 前回より21人減数の35名でした。 前回はコロナ禍で3年ぶりの開催であったことで滞っていた各社の教育が待たれていたものと思われ, 多数の参加があったと思われます。 今年度は減少ではありますが, 各社受講者を吟味検討され参加していただいたのではないかと思います。

アンケートから受講者数は, 「この位でよい」が100%, 受講期間は「この位でよい」が94%であったことで講習環境は良かったのではないかと。

「今までの再確認や理解を深めた」等の好意見や感想を記していただいたことや各科目においても「参考になった」「まあ参考になった」の割合も高く受講者には好評だったと感じています。 一方少数ではあるが, 資料面で「見づらい」「資料が多い」などパワーポイント及び資料に対する希望・要望がありました。 また 聴いている時間が長い科目もあり「穴埋め問題などで手を動かしたい」などの意見が出されておりますので受け止めて次回に生かしたい。

「(科目毎の) 意見・感想」や「特に印象に残った点」「その他意見・感想」の回答は, 貴重な意見とし, 内容を検証しながら更に意義ある講習会とすることをめざし取り組んで参りたい。 今回の複数回受講者は7名 (20%) であり再度受講したい希望者もいることから, 今回まで実施した「3回区切り」の反省並びに次回への計画を図っていきたい。

本講習会の目的は, 設計・計算を学ぶことで現場施工(管理)における応力への対応力が備わり, それを発揮され作業の安全が図れていくことを期待するものです。

最後に 講師の方々にはご多忙中にもかかわらず, 資料作り他多くの時間や労力を本講習会のためにお割きいただいたことに感謝申し上げます。